

学校全体で授業改善に取り組むための ガイドブックに関する研究（実践編）

研究の背景

授業研究が推進され、授業改善が図られつつある

- 『岡山県教育振興基本計画』（H22, 岡山県教育委員会）の「学力向上策の推進」の中で、「教員の指導力向上」が明示され、校内研修における授業研究が一層推進されるようになった。

研究の目的

授業づくりのStepと実際をガイドブックにまとめ、活用を促す

学校全体で授業改善に取り組むために、「授業づくりの基礎・基本」として、授業づくりのStepとその実際をガイドブックにまとめ、若手教員の授業づくり、授業研究の際の研究協議、先輩教員による指導・助言等における活用を促す。

研究の成果

ガイドブック「授業づくりの基礎・基本（実践編）小学校版
—学校全体で授業改善に取り組むために—」の刊行

授業づくりの基礎・基本

リーフレット
(H25, 2刊行)

概論編

実践編 ガイドブック（小学校版）

学習環境づくり・学級づくり
授業づくりの「4つのStep」

国語

算数

Step1 単元（題材）目標の設定

Step2 児童観の明確化

Step3 単元観・指導観の明確化

Step4 授業展開の構想

学習環境づくり・学級づくりの参考資料

今後の展望

学校での活用を促す

- 県内小学校等に配付し、授業研究等における活用を促す。活用状況を把握する。